

河村城 神奈川県足柄上郡山北町岸付近

平安時代末期に河村城を築いたとされる河村氏は現在の山北の地を領したことに始まると考えられています。南北朝時代には北朝の足利尊氏との争乱時に南朝方の新田義興に協力し河村城に籠城して戦ったが、南原の戦いで敗れ落城し 1353 年(正平 8 年)に新田軍は河村城から退出した(太平記に記載)。戦国時代には、小田原北条氏の武田氏に備えた出城として重要視されたが、1950 年(天正 18 年)に豊臣秀吉の小田原攻めの後に徳川家康が関東に入ると河村城は廃城になったと考えられている。現在は「河村城址歴史公園」として整備されています。(説明版、パンフ)



堀切



障子堀



河村城の概要



石柱



馬出



お姫の井戸

